報道機関各位



長岡市地域振興戦略部地域振興担当課長



信頼・巻き込み・協働のリアルを学ぶ!

地域おこし協力隊研修・交流会を開催

長岡市では、現在27人の地域おこし協力隊が着任し、地域活性化や産業振興などの地域課題の解決に取り組んでいます。

このたび、定住自立圏を構成する小千谷市・見附市・出雲崎町と共同で、「つながりを力に変えるスキル」をテーマに交流研修会を開催します。

つきましては、下記のとおり概要をお知らせしますので、ぜひ取材くださるようお 願いします。

地域おこし協力隊 交流研修会

1 日 時 11月13日(木) 午前10時~正午

2 会 場 道の駅 良寛の里わしま「和らぎ家」 (長岡市島崎 5551 番地)

3 参加者 地域おこし協力隊 17人(予定) 長岡市13人、小千谷市1人、見附市1人、出雲崎町2人

4 内 容 信頼を築く・対話する・巻き込む、そんな"見えないスキル"を、協力隊の先輩たち(OB・OG)のリアルな経験から学ぶ。また、交流を通じてつながりを深める機会とする。

【ゲスト】(地域おこし協力隊 OB/OG)

辰田 覚氏 (NPO 法人和島夢来考房): 長岡市/2017~2020 年 活動和田 奈都子氏 (NPO 法人中越防災フロンティア): 長岡市/2017~2020 年 活動宮 美紀氏 (一般社団法人ちゃぶだい): 長岡市/2017~2020 年 活動牛久保 拓也氏 (牛久保動画製作所): 小千谷市/2018 年~2021 年 活動

5 運 営 NPO 法人市民協働ネットワーク長岡

問い合わせ:地域振興戦略部 目黒

TEL 0 2 5 8 - 3 9 - 2 2 6 0



※氏名/着任日/前住所/活動内容

辻 貴美花 R4.4.1/宮城県



NaDeC BASEと連携したコミュニティづくりとして、ものづくり工房の活性化、企業の業務課題の解決に向けた事業や情報発信を行う。

末永かりん R5.4.1/東京都



NaDeC BASEで、市内の学生や 企業の交流のきっかけづくりを行 う。学生や企業が自らの言葉で魅 力を伝える機会として、イベント ワークショップ等を企画。

川堀 龍 R5.7.10/埼玉県



スマホ相談所・教室の開催。 多世代交流を通した、デジタル デバイド対策の企画・運営。 **内堀裕也** R5. 8. 1/神奈川県



eスポーツによる地域活性化の ための取り組み。

宮下寛太 R5. 10. 1/神奈川県



市内大学及び高等専門学校等学生の就職活動情報及び市内企業のインターンシップの取り組みや求人状況を収集し、学生と市内企業のマッチングを行う。

岡崎 航 R6. 4. 1/岡山県



市民協働をすすめるNPO法 人と連携し、地域課題の解決 や地域振興を図る。

茶山洋二郎 R6.4.1/神奈川県



市内企業へ外国人材のイン ターンシップマッチングから 採用に向けたコーディネート 及び定着につながるコミュニ ティ形成支援を行う。 岡本桃果 R6.4.1/愛知県



「トチオーレ」を活用した関係 人口・交流人口の創出、谷内通 り商店街の回遊性の向上とにぎ わいの創出。



※氏名/着任日/前住所/活動内容

及川和怜 R6.4.1/宮城県



若者の多様な生き方への受容を 図るきっかけづくりや進路選択 に悩む若者を対象とした地域の 「おもしろい人」との交流機会 の創出・ワークショップの開催。

武樋淑江 R6. 6. 1/新潟市



里山資源を活かした「農福連携の体験型アウトドアフィールド」の創出、周辺地域と連携した「地域創生、観光を加速させる」拠点づくり。

渡辺雄也 R6.7.1/新潟市



「新潟アルビレックスBB」 との連携を活かし、バスケッ トボールを通じた市民協働の まちづくりを推進。

瀧澤裕文 R6.8.26/福岡県



市内の起業機運醸成に繋がる活動や、起業家及び起業家予備軍 (学生や若手社会人等)の コミュニティ構築。

加峰真理 R6.10.1/兵庫県



市民協働ネットワーク長岡が持つ情報やノウハウを生かした、 女性の自分らしく元気な活動に つながるネットワークづくりや 情報発信など行う。

八田彩佳 R6.11.1/東京都



産学連携事業のマッチングや製造 業のデジタル化、外国人人材活用 による人材不足対策、ものづくり 愛好家育成によるイノベーティブ 人材の育成業務を行う。

大江嵩志 R6. 12. 1/東京都



既存の取組みや近年の新しい事業をさらに発展させ、周辺地域と連携しながら、「地域創生、観光を加速させる拠点づくり」を行う。

佐藤美優



R7. 1. 1/神奈川県

市内の高校生以上の学生を対象に、 アイデアやプロジェクトの実現を支 援し地域活動を推進する取り組みや、 中高生の居場所づくり、学生同士や 学生と若手社会人が交流する場づく りを行う。



※氏名/着任日/前住所/活動内容

中林夏希 R7.3.24/東京都



川口体験交流センター「朝霧の宿やまぼうし」を拠点に、木沢集落の人たちと連携しながら、交流人口の増加や郷土料理の伝承、地域の魅力の発信などを行う。

桑原**崚介** R7. 4. 1/東京都



長岡高専と連携した講座の運営。 生成AIを使用したコンテンツ 作り、利用促進。

小林由佳 R7. 4. 1/東京都



地域を題材とした創作経験による地域認識から地域愛醸成までを図るための活動を行う。いのコト寺子屋、小学校等でのワークショップ実施など。

原祥汰 R7. 4. 1/愛知県



NaDeC BASEでのマッチング支援やNaDeC学生委員会を通じた地域・企業との協創による新たな産業創出や人材育成に取り組んでいる。

中島祐 R7. 5. 1/新潟市



寺泊地域の活性化と遊休資産の活用、そして若年層の子どもたちが一度寺泊を離れても「また戻ってきたい」と思ってもらえるような体験型のイベントを行う。

佐藤安紀 R7. 6. 1/神奈川県



地域教育機関連携コーディネーターとして、急速な少子化の中での人材育成について、大学や 産業界との対話を行う。

佐藤健人 R7. 6. 16/新潟市



「懐かしい未来づくり」をテーマに、中山間地域の耕作放棄地の活用や森林整備を進めつつ、里山の風土や営みを生かしたイベントやツアーを企画し、都市圏からの誘客と交流人口の拡大を図る。

押山裕之 R7. 8. 1/三重県



摂田屋・宮内エリアの観光まちづくりを進め、地域活性化及び 交流人口の増加を図る。

※氏名/着任日/前住所/活動内容

BATBAYAR OYUNTUNGALAG (通称:オユン)



R7.8.1/モンゴル

モンゴル高専生のインターンシップから就職に向けて、通訳・翻訳支援や生活・就労の相談にも対応し、長岡への定着をサポート。

五十嵐啓太 R7.8.25/新潟市



最先端のスマート園芸施設でフルーツトマト等の栽培をはじめ収穫物の販売戦略の立案。次世代農業推進拠点施設におけるスマートアグリ技術の習得と市内での普及を図る。

中島はな R7.9.1/兵庫県



移住定住促進のための事業の企 画・運営や情報発信を移住者視 点で行う。 令和4年度採用

令和5年度採用

令和6年度採用

令和7年度採用



写真:R7.1.28協力隊報告会

---- 協力隊募集中! ----詳しくは下記QRコードをチェック



長岡市地域おこし協力隊 公式Instagramも要チェック!



地域おこし協力隊に関するお問い合わせは下記まで

担当:地域振興戦略部

長岡市大手通2-6フェニックス大手イースト内5F

連絡先:0258-39-2260

fukkou@city.nagaoka.lg.jp

地域おこし協力隊研修 2025 ミッション Re:デザイン プロジェクト

■ 企画趣旨:

地域おこし協力隊制度は、地域に新しい人材を受け入れ、地域課題の解決や関係人口の創出を目指す制度です。しかしながら、実際の現場では「何をしていいかわからない」「地域の期待が不明瞭」「任期後の見通しが立たない」といった課題が生じやすく、協力隊員と受け入れ側の間に"見えないズレ"が生まれがちです。

本プロジェクトは、協力隊員が3年間の活動を「なんとなくの時間」にせず、自分の関心・地域の期待・理想の未来の交差点で、自分なりのミッションを再設計(RE:デザイン)するための連続研修です。

一方的な講義ではなく、ワーク・対話・ゲストを通じて、自分の足で歩むための視点と仲間を得ることを目指します。

■ 対象:

地域おこし協力隊員

および受け入れ担当者(第1・4回)

■ 実施形式:

全4回構成/各回90分/ワーク・対話・ゲスト講話を中心とした参加型研修

■ 研修内容:

■ 第1回 | ミッションを Re:デザインする

日時: 7月14日(月)研修10:00~11:30/交流会11:30~12:00

会場:ミライエ長岡 スタジオ AB

【テーマ】「期待」と「関心」をすり合わせる対話の時間

【講師】NPO 法人市民協働ネットワーク長岡

【内容】受け入れ担当者と協力隊員のペアで参加。地域の「期待」と、自分自身の「関心・スキル」を丁寧にすり合わせ、仮説的なミッションを言語化します。「何をしていいかわからない」を抜け出すためのスタートライン。

■ 第2回 | マネタイズ入門

日時:10月10日(金)10:00~11:30

会場:ミライエ長岡 スタジオ AB

【テーマ】企画の収益化から、起業までを展望する

【講師】一般社団法人 新潟県起業支援センター

【内容】任期後に「起業」という選択肢を現実的に考えるためには、まず"今の活動"に収入の視点を持つことが必要です。現在の非営利的活動の中にも収益化のヒントはある。マネタイズの基本を学び、「価値を届けて、対価を得る」一歩を踏み出します。

■ 第3回 | つながりを力に変えるスキル

日時:11月13日(木)研修10:00~11:30/交流会11:30~12:00

会場:道の駅 良寛の里わしま「和らぎ家」〒949-4525 新潟県長岡市島崎 5551 番地

【テーマ】信頼・巻き込み・協働のリアルを学ぶ

【講師】地域おこし協力隊 OB・OG

【内容】地域は人との関係性でできている。信頼を築く・対話する・巻き込む――そんな "見えないスキル"を、協力隊の先輩たち (OB・OG) のリアルな経験から学びます。「関係性資本」をどう築くかを考える回です。

【ゲスト】

辰田覚氏:長岡市地域おこし協力隊 (2017~2020年) / NPO 法人和島夢来考房和田奈都子氏:長岡市地域おこし協力隊 (2017~2020年) / NPO 法人中越防災フロンティア宮美紀氏:長岡市地域おこし協力隊 (2017~2020年) / 一般社団法人ちゃぶだい代表牛久保拓也氏:小千谷市地域おこし協力隊 (2018年~2021年) / 牛久保動画製作所

■ 第4回 | 活動のレビューとピボット

日時: 2026年1月23日(金) 研修10:00~11:30/交流会11:30~12:00

会場:ながおか市民協働センター

【テーマ】やってきたことを見直し、これからの一手を考える

【講師】NPO 法人市民協働ネットワーク長岡

【内容】「自分の活動は誰に届いていたのか?」「何がうまくいき、何がうまくいかなかったのか?」「これからどこに焦点を置くべきか?」そんな問いを通して、「成果」を見える化し、自分なりの方向性をアップデートする時間です。

■ 想定される成果:

- 協力隊員自身の活動への納得感の向上
- 地域とのミスマッチの低減と信頼関係の構築
- 任期後のキャリア設計への展望獲得
- 自律的な学び・振り返りの習慣形成